

Press Release

神戸ファッション美術館
KOBE FASHION MUSEUM

fashion City
KOBE



神戸開港150年記念
ファッション都市 **神戸**
—輝かしき国際港と地場産業の変遷—

2017. 1.19_[木] ~ 3.26_[日]

左：アフタヌーン・ドレス 1868-70年頃 神戸ファッション美術館蔵
右：イギリス/メンズ・スーツ 1870-80年頃 アメリカ 神戸ファッション美術館蔵

ファッション都市神戸の魅力

1868年に日米修好通商条約等により開港した「神戸」は、古くは奈良時代より日本有数の国際貿易港として国内外で広く知られていました。

本展では、明治の開港を契機に外国人居留地に移り住んだ人々との交流によって生まれ、巨大貿易港として発展する過程で根付いた産業と文化、中でも伝統も革新性もある地場産業と150年間にわたりさまざまなスタイルを発信し続けている神戸生まれのファッションに光を当てます。

1973年のファッション都市宣言でも言及された「神戸洋服」「アパレル」「神戸靴」「ケミカルシューズ」「真珠加工」「清酒」「コーヒー」「洋菓子」「神戸洋家具」という9つの地場産業は、神戸の美しい自然、港、歴史を背景に成立したものです。これらは居留地の洋風文化との交流によってもたらされた刺激、進取の気風、ハイセンスでエキゾチックな神戸の人々の力により生み出され、育まれてきた今も誇るべき宝物です。改めて「まち」と歴史を考察することにより、ファッション都市神戸の魅力を再発見する試みです。

I 開港前

古くは奈良時代より日本有数の国際貿易港として国内外で広く知られていた神戸港の開港前を振り返ります。

II 開港(明治・大正)



摂州神戸海岸繁栄之図
長谷川小信(二代真信) 明治4年(1871) 神戸市立博物館蔵



アフタヌーン・ドレス
1865年頃 フランス 神戸ファッション美術館蔵



ウォーキング・ドレス
1885年頃 フランス 神戸ファッション美術館蔵

III 昭和



「市民のグラフこうべ」(21号)
1973年



「市民のグラフこうべ」(103号)
1981年



修法ヶ原 1935-38年頃
写真提供：神戸市文書館

IV 神戸の地場産業



神戸洋服



アパレル



神戸靴



ケミカルシューズ



真珠加工



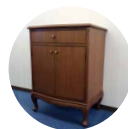
清酒



コーヒー



洋菓子



神戸洋家具

関連イベント

●トークショー「神戸ファッション考」 ※参加無料/申込不要

日時 | 2月11日(土・祝) 14:00-15:30(13:30開場)
 登壇者 | 菊田琢也(ファッション研究者 文化学園大学ほか非常勤講師)
 堺 幸子(神戸マイスター 婦人服縫製 Factory Boutique クイーン)
 当館学芸員
 会場 | 4階 第1セミナー室
 定員 | 90名(当日先着順)

●ギャラリートーク ※要入館料/申込不要

日時 | 2月19日(日)、3月19日(日) 14:00-(約30分)
 解説 | 当館学芸員

●キッズ鑑賞ツアー ※要入館料/申込不要

日時 | 1月28日(土)、2月4日(土)、25日(土)、3月4日(土) 14:00-(約30分)
 案内 | 当館スタッフ

同時開催

●エントランス展示 ※入場無料

「べっぴん子ども服と阪神間スタイル」



日程 | 1月19日(木) - 3月26日(日)
 時間 | 10:00-18:00
 休館日 | 月曜日、3/21(火)(3/20(月・祝)は開館)
 会場 | 1階 エントランスロビー

●ギャラリー展示 ※入場無料

地域連携企画「神戸絹の道」



日程 | 1月21日(土) - 3月26日(日)
 時間 | 10:00-18:00
 休館日 | 月曜日、3/21(火)(3/20(月・祝)は開館)
 会場 | 4階 ギャラリー
 共同企画 真田岳彦(衣服造形家、女子美術大学特任教授)

※関連イベント「神戸スタディーズ」(共同主催：デザイン・クリエイティブセンター神戸)など開催予定。
 詳細は別紙チラシまたはHPをご覧ください。

神戸開港150年記念

ファッション都市 神戸

一輝かしき国際港と地場産業の変遷

2017.1.19~3.26 [日]

開館時間：10:00-18:00 (入館は17:30まで)

休館日：月曜日、12月29日(木) - 2017年1月18日(水)、

3月21日(火)(3月20日(月・祝)は開館)

入館料：一般：500円、小中高65歳以上：250円

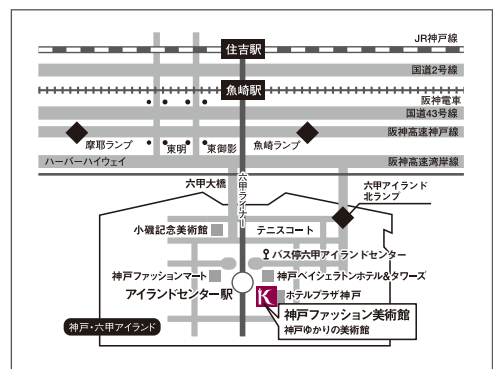
※「神戸ゆかりの美術館」、「小磯記念美術館」へは当日入館券の半券提示により割引料金で入館できます。

主催：神戸ファッション美術館、神戸新聞社

後援：NHK神戸放送局、Kiss FM KOBE、神戸ファッション協会、サンテレビジョン、ラジオ関西

協賛：神戸市立博物館、神戸市文書館、神戸の地場産業関係者のみなさま

展示協力：大阪樟蔭女子大学、神戸芸術工科大学



[電車ご利用の場合]

JR「住吉駅」・阪神「魚崎駅」のりかえ六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車南東すぐ

[お車ご利用の場合]

阪神高速神戸線「摩耶」・「魚崎」ランプから約10分
 阪神高速湾岸線「六甲アイランド北」ランプから約2分
 三宮からハーバーハイウェイ経由約15分

※駐車場は、美術館隣接のタイムズ神戸ファッションプラザ
 駐車場をご利用ください。

駐車場利用料金：60分300円

※1日最大500円(平成28年11月現在)

お問い合わせ(広報担当)

TEL：078-858-0050

FAX：078-858-0058

Eメール：press@fashionmuseum.or.jp